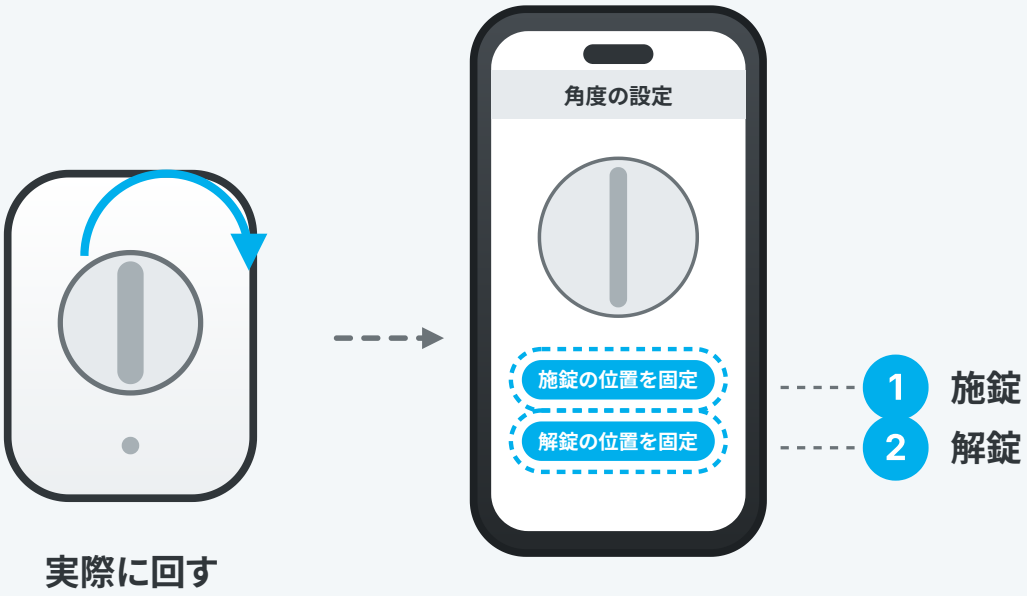


APP SETUP GUIDE

QR1 LE とセサミをつなぐ

セサミアプリでセサミを設定してオーナー鍵の QR コードを発行し、KEYVOX Basic で QR1 LE とペアリングします。セサミ 5・5 Pro・6 Pro・6 Pro mini・6 Pro 引き戸に対応します。

MODELS
BCL-QR1 LE

DOCUMENT NO.
KV-A04

REVISED
2026年10月2日

WEB MANUAL

ABOUT THIS GUIDE

このマニュアルについて

セサミアプリでセサミを設定してオーナー鍵の QR コードを発行し、KEYVOX Basic で QR1 LE とペアリングします。セサミ 5・5 Pro・6 Pro・6 Pro mini・6 Pro 引き戸に対応します。

アプリ設定　QR1 LE

目安時間

約30分

用意するもの

- スマートフォン（KEYVOX Basic・セサミ、ひらけゴマ!）

始める前に

- QR1 LE とセサミの取り付けが終わっていること
- KEYVOX Basic と「セサミ、ひらけゴマ!」を最新版にしてあること
- スマートフォンの Bluetooth がオンになっていること
- セサミアプリのアカウント用のメールアドレス（ログイン時に認証コードが届きます）
- 施設の 2.4GHz の Wi-Fi の SSID とパスワード（2.4GHz と 5GHz が同じ SSID の機器には対応していません）

目次

— ご使用上の注意 4
01 始める前に 5
02 セサミを設定する 5
03 セサミのオーナー鍵の QR コードを発行する 7
04 QR1 の準備をする 7
05 QR1 とセサミをペアリングする 8
06 動作を確かめる 9
07 オートロックを設定する（任意） 10
08 SESAME Biz と連携する（任意） 11
付録 よくある質問 12

記号の見方

注意 必ず守ること

守らないと、故障・やり直し・思わぬ動作につながることがあります。

補足 知っておくと役立つこと

作業のコツや、状況によって変わる点を説明します。

図の青い部分

作業する人が行う動きと、注目する場所を青で示します。

手順は改良に合わせて更新しています。最新版は表紙の QR コード、または keyvox.co/manuals/pair-sesame からご覧いただけます。

SAFETY & HANDLING

ご使用上の注意

安全に、長くお使いいただくための注意事項です。取り付けの前に必ずお読みください。

警告
守らないと、火災・感電・けがにつながるおそれがあります。

注意
守らないと、故障や、解錠できなくなる原因になります。

お願い
長く安心してお使いいただくために。

警告 安全のために必ず守ること

- 本体・AC アダプターを分解・改造・修理しないでください。
- 付属の AC アダプターと専用ケーブル以外は使わないでください。指定の電圧以外で使うと、発熱・故障の原因になります。
- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。ケーブルを傷つける・無理に曲げる・重いものを載せることも避けてください。
- 煙が出る・異臭がする・異常に熱いときは、すぐに電源（AC アダプター・電池）を外し、サポートへご連絡ください。
- 電気錠・自動ドアの制御盤への配線は、電源を切った状態で、電気工事の知識のある方が行ってください。

注意 非常時の備え

- 電池切れ・停電・通信の不調・故障に備えて、物理鍵などの非常用の解錠手段を必ずご用意ください。物理鍵は室内に置いたままにせず、すぐ取り出せる場所で保管してください。
- 電気錠・自動ドアでは、解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）を、メーカーまたは施工店と相談のうえご用意ください。
- 管理者暗証番号は第三者に知られないように管理し、初期の番号のまま使わないでください。

注意 設置する場所

- 仕様に記載の温度・湿度の範囲で、直射日光が当たらず、結露・氷結しない場所に設置してください。
- BR1・WD1 には防水性能がありません。屋内に設置するか、屋外では防水ボックスに収めてください。
- QR1 LE・BX1 は防水（保護等級5）ですが、水没や高圧洗浄には耐えません。BX1 の防水は扉を閉じた状態に限ります。
- Bluetooth・Wi-Fi は、金属の扉・コンクリートの壁・分電盤などで弱くなります。機器どうしは見通し 2m 以内を目安に設置してください。
- 電子レンジや他の無線機器の近くでは、通信が不安定になることがあります。

注意 電池について

- 新しい単三形アルカリ乾電池を使い、＋と－の向きを確かめて入れてください。
- 新旧の電池、種類やメーカーの違う電池を混ぜて使わないでください。交換するときは全部を同時に替えてください。
- 電池残量の通知が届いたら、早めに交換してください。長期間使わないときは電池を取り出してください。
- 液漏れした電池には素手で触れず、拭き取ってから新しい電池に交換してください。

お願い 日常のお手入れ

- 汚れは、乾いたやわらかい布か、水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤や、研磨剤は使わないでください。表面や文字が傷みます。
- QR コードの読み取り窓とキーパッドは、汚れや水滴が付いたままにしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

お願い ご利用にあたって

- ファームウェアとアプリは最新の状態でお使いください。動作の安定化や不具合の修正が含まれます。
- 機器を譲渡・廃棄するときは、アカウントから機器を削除し、初期化してください。
- 廃棄するときは、電池を取り外し、お住まいの自治体の区分に従ってください。
- 保証の期間と条件は、製品に同梱の保証書をご確認ください。

STEP 01
1 始める前に

1.1 使える機器を確かめる

1. セサミとつなげる QR1 は「BCL-QR1 LE」だけです。
2. セサミ 5・5 Pro・6 Pro・6 Pro mini・6 Pro 引き戸に対応します。
3. セサミ 6 シリーズは、QR1 LE のファームウェアを最新に更新してからペアリングします。

> **補足** 以前の WebAPI 方式でのセサミ連携は、新しく始めることはできません。この手順（Bluetooth でつなぐ方式）で設定します。

STEP 02
2 セサミを設定する

セサミアプリで行います。KEYVOX で設定済みで届いた場合も、セサミ側の設定は現地で必要です（施錠・解錠の位置は取り付けてからでないと決められないため）。

2.1 セサミアプリにログインする

1. セサミアプリを開き、右下の「自分」を押します。
2. 登録の欄を押し、メールアドレスを入れます。
3. メールで届いた認証コードを入れます。

2.2 必要ならセサミをリセットする

新品は不要です。本体のリセット穴をクリップなど先の細いもので長押しし、青いランプが点いて消えるまで押し続けます。

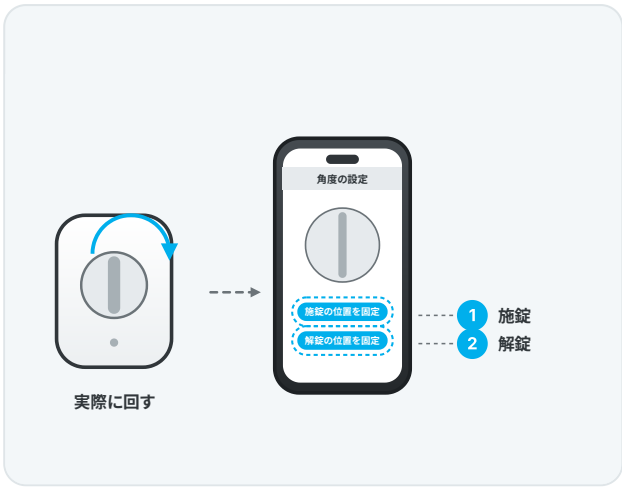
2.3 セサミを登録する

1. スマートフォンの Bluetooth がオンか確かめます（機種によっては位置情報の許可も必要です）。
2. 右上の「＋」→「新規デバイス」から、セサミを登録します。

2.4 施錠・解錠の位置を決める

1. サムターンを施錠の位置まで動かし、「施錠の位置を固定する」を押します。
2. サムターンを解錠の位置まで動かし、「解錠の位置を固定する」を押します。
3. 画面の真ん中を押し、実際に開け閉めできるか確かめます。

> **補足** セサミが複数あるときは、ここで「お名前」から分かりやすい名前にしておくと、取り違えを防げます。



2.5 BLE 送信出力を「最大」にする

1. 対象のセサミを開き、「SesameOS 更新と再起動」を押します。
2. 画面下の「BLE 送信出力」を「最大（右）」にします。

> **注意** 最大になっていないと、設置の状況によっては QR1 からセサミへの解錠の指示が届かないことがあります。



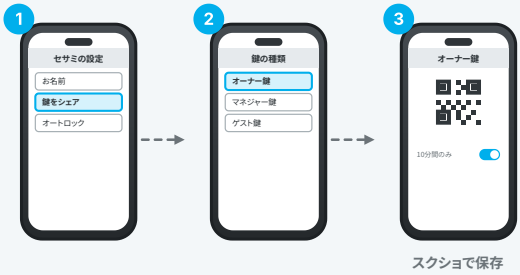
STEP 03

3 セサミのオーナー鍵の QR コードを発行する

この QR コードは、あとで QR1 とペアリングするときに読み込みます。

3.1 オーナー鍵の QR を保存する

1. セサミを選び、右上の「・・・」を押します。
2. 「このセサミの鍵をシェア」を押し、「オーナー鍵」を選びます。
3. 表示された QR コードをスクリーンショットで保存します。



> ⚠ **注意** 「オーナー鍵」以外ではペアリングできません。また「QRコードを暗号化、10分間のみスキャン可能」は初期でオンです。オンのままだと、10 分を過ぎたスクリーンショットは読み込めません。過ぎたら QR を発行し直してください。

STEP 04

4 QR1 の準備をする

届いた状態に合わせてタブを選びます。

設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN **KEYVOX で設定済みで届いた**

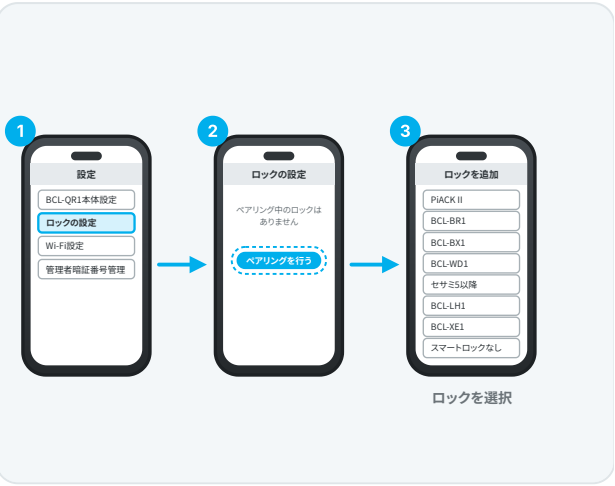
4.A1 管理者暗証番号を自分の番号に変える

QR1 の登録・管理者暗証番号の設定・ファームウェアの更新は出荷前に済んでいます。使い始める前に、管理者暗証番号を自分の番号に変えます（**QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）**の「KEYVOX で設定済みで届いた」）。

> ⚠ **注意** 「新しいロックを追加」は行わないでください。二重に登録されます。

4.A2 ロックを選択する画面を開く

1. QR1 の「⋮」から「設定」→「ロックの設定」を開きます。
2. 「ロックとのペアリングを行う」を押します。
3. 「ロックを選択」の画面が開いたら、次の「QR1 とセサミをペアリングする」に進みます。



B PATTERN 工場出荷のまま届いた（プラン B）

4.B1 QR1 をアカウントに登録する

QR1 をアカウントに登録する（管理者暗証番号の設定）の手順で、QR1 LE を登録して管理者暗証番号を設定します。管理者暗証番号の QR を本体で読み取ると、続けて「ロックを選択」の画面になります。そのまま次の「QR1 とセサミをペアリングする」に進みます。

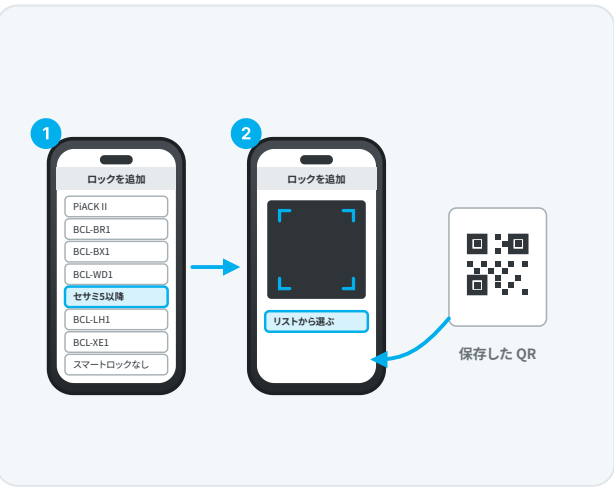
---

5 STEP 05 QR1 とセサミをペアリングする

5.1 「セサミ5以降」を選び、セサミの QR を読み込む

1. ロックの種類で「セサミ5以降」を押します（セサミ 6 シリーズもここから選びます）。
2. スキャンのアイコンを押し、「リストから選ぶ」で保存したオーナー鍵の QR コードを選びます。
3. セサミのロック情報が入ったら「次へ」を押します。

> ⚠ **注意** 10 分を過ぎた QR は読み込めないことがあります。そのときはセサミアプリで QR を発行し直してください。



5.2 ペアリング用の QR を QR1 で読み取る

1. アプリに出た QR コードを、QR1 本体のカメラで読み取ります。
2. QR1 の LED が緑に点いたら「次へ」を押し、「完了する」を押します。

> ⚠ **注意** LED が赤に点いた場合は設定できていません。設定をやり直してください。



5.3 インターネットにつなぐ

ペアリングが終わると、インターネットの設定の画面に進みます。**インターネットにつなぐ（Wi-Fi・同期の設定）**の手順で Wi-Fi を設定します。設定しないと一部の機能が使えません。

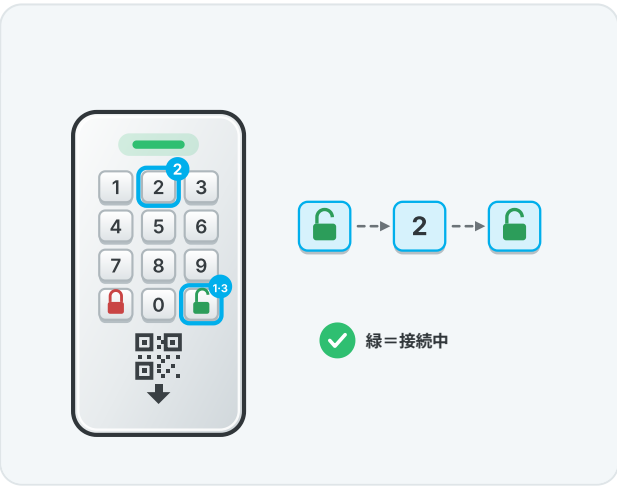
---

6 STEP 06 動作を確かめる

6.1 本体の操作で状態を確かめる

QR1 のキーで、解錠ボタン（緑の鍵マーク）→ 数字 → 解錠ボタンの順に押します。うまくいかないときは 2〜3 回試します。

1. 「1」：強制同期。緑の LED が点滅し、数分後に消えれば成功です。「ブー」と鳴って赤に点けば失敗です。
2. 「2」：ルーターにつながっているかの確認。点滅のあと「ピロリン」なら接続、「ブー」と赤なら切断です。



6.2 アプリのカギで解錠する

KEYVOX Basic に出る QR コードを QR1 にかざし、セサミが解錠することを確かめます。

6.3 ファームウェアを最新にする

使い始める前に、QR1 LE のファームウェアを最新に更新します（**日常の保守（ファームウェア・電池・本体コマンド）**）。

STEP 07

7 オートロックを設定する（任意）

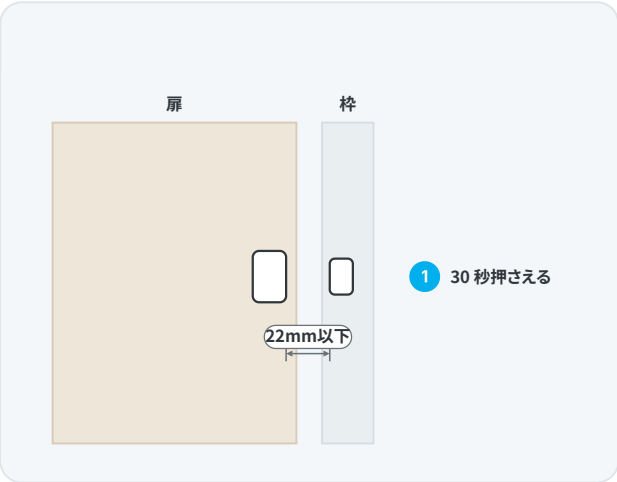
扉を自動で施錠したい場合に設定します。オープンセンサーの有無でタブを選びます。

設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN オープンセンサーあり

7.A1 オープンセンサーを貼る

1. 透明な保護フィルムを外し、電池を有効にします。
2. 貼る場所をきれいにします。
3. 扉を閉めたとき、2 つのパーツの間が 22mm 以下になる位置に貼り、30 秒間押さえます。



> ⚠ **注意** 3M のシールは一度はがすと粘着力が 70% 下がります。貼り直すときは新しいシールに替えてください。

7.A2 セサミアプリでセンサーを登録する

1. 右上の「＋」→「新規デバイス」を押し、オープンセンサーを押します。
2. 「セサミを追加」を押し、ペアリングしたセサミが表示されたら完了です。
3. 扉を閉めて施錠されるか確かめます。

> ℹ **補足** 施錠されないときは、セサミの「・・・」→「オープンセンサーで施錠」で、オンになっているか・2 つの機器が指定されているか・すぐに施錠されない時間（1 時間など）になっていないかを確かめます。

B PATTERN オープンセンサーなし

7.B1 タイマー式のオートロックにする

1. セサミを選び、右上の「・・・」を押します。
2. 「タイマー式のオートロック」を押し、時間を決めます。
3. 解錠してから、決めた時間のあとに自動で施錠されます。

STEP 08

8 SESAME Biz と連携する（任意）

必須ではありません。SESAME Biz の契約が必要です。

8.1 できること

1. 管理画面（BACS）や KEYVOX Basic から遠隔で解錠できます。
2. QR1 をインターネットにつながずに使う場合も、開け閉めの履歴を 20 分に一度取得できます。

8.2 API キーを発行して BACS に登録する

1. SESAME Biz にメールアドレスでログインし、自動で作られる会社の名前を編集します。
2. 個人ページ左下の「開発者向け」を押し、API キーをコピーします。
3. BACS の「設定」→「デバイス」で、セサミとペアリングした QR1 の「詳細」を押します。
4. 「セサミ WebAPI の登録」に API キーを入れて「実行する」を押し、「保存」を押します。

> ⚠ **注意** API キーは他の人に見せないでください。

動画で見る

セサミとの連携方法（マニュアル動画） ..... youtu.be/1zqFSwYTz6w?feature=shared

セサミとの連携方法（KEYVOX 代表による解説） ..... youtu.be/_xeruDLpc1E

次にやること

インターネットにつなぐ（Wi-Fi・同期の設定） keyvox.co/manuals/qr1-wifi

APPENDIX — FAQ

よくある質問

このガイドの内容に関わるご質問です。すべての質問は Web 版（keyvox.co/manuals/faq）に掲載しています。

導入の前に

Q QR1 LE とつなげられる機器を教えてください。

QR1 LE は扉の入口になる機器で、扉の種類に合わせて次の機器とつないで使います。

- BR1（電気錠モジュール）：Bluetooth でつなぎ、電気錠・自動ドアを制御します。
- WD1（有線LANモジュール）：専用の USB Type-C ケーブルでつなぎ、電気錠・自動ドアの制御と有線LANでの通信を行います。
- PiACK II Smart：美和ロック製のサムターンユニットです。Bluetooth でつなぎます。
- BX1（ロックボックス）：物理鍵を収めるキーボックスです。QR1 LE 1 台で複数の BX1 を操作できます。
- セサミ：CANDY HOUSE 製のスマートロックです。Bluetooth でつなぎます。

参照：設置前の確認／QR1 と PiACK II・BR1・BX1・WD1 をつなぐ

解錠できないとき

Q QR1 とセサミの Bluetooth 接続が切れます。

扉の厚みや材質によって、Bluetooth が不安定になることがあります。次の 3 点を確かめてください。

- QR1 のファームウェアを最新にします（動作を安定させる更新が出ていることがあります）。
- セサミのアプリから問題なく開閉できるかを確かめます。できないときは、セサミの電池を新品に交換します。
- セサミのアプリに Bluetooth の送信出力を調整する設定がある場合は、出力を最大に上げます。

参照：日常の保守（ファームウェア・電池・本体コマンド）

設定と日々の運用

Q セサミのオートロックを使わずに運用できますか？

できます。セサミ側のオートロックをオフにした場合は、QR1 本体の左下の施錠ボタンで施錠します。QR1 LE とセサミのファームウェアが古いと正しく動かないことがあるので、どちらも最新にしてからお使いください。

SUPPORT

手順でわからないことは、
サポートまでご連絡ください。

取り付け後の確認のご依頼や、機器の動作でお困りのときも、サポートポータルからお問い合わせいただけます。

サポートポータル

お問い合わせ・取り付け確認のご依頼

support.keyvox.co

Web 版マニュアル

最新の手順・PDF のダウンロード

keyvox.co/manuals

・本書の内容は改訂日時点のものです。製品の改良により、仕様・画面・手順は予告なく変わることがあります。
・本書の図はイラストです。実際の製品と細部が異なる場合があります。
・記載の会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

keyvox
ブロックチェーンロック株式会社

KV-A04　REV. 2026.10.02
© 2026 ブロックチェーンロック株式会社